

試験結果報告書

島根県松江市八雲町熊野939番地
株式会社 ケイナン 御中

島根県出雲市斐川町荏原2750-5
株式会社ツチケン
島根県東部建設試験センター
TEL (0853)73-7137
FAX (0853)73-7138

ご依頼いただいた下記の試験結果を別紙の通り報告致します。

記

種類及び呼び名：再生砕石RC-30(砕石90%・コンクリート10%)

産地：島根県松江市八雲町熊野地内

試験内容

骨材のふるい分け試験

ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

土の液性限界・塑性限界試験

CBR試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

骨材試験結果一覧表	管理番号 221095
-----------	-------------

依頼者 株式会社 ケイナン

整理年月日 令和5年4月1日

産地 島根県松江市八雲町熊野地内

整理担当者 津田 和宏



試験名		種類及び呼び名	再生碎石RC-30 (碎石90%・コンクリート10%)		
JIS A 1102	ふるい分け試験	粗粒率 (F.M)	6.07		
JIS A 1103	微粒分量試験	微粒分量 %	-		
JIS A 1104	単位容積質量試験	単位容積質量 kg/ℓ	-		
		実積率 %	-		
JIS A 1105	有機不純物試験	標準色に比較して	-		
JIS A 1110	密度及び吸水率試験	表乾密度 g/cm ³	-		
		絶乾密度 g/cm ³	-		
		吸水率 %	-		
JIS A 1121	すりへり試験	すりへり減量 %	20.0		
JIS A 1122	安定性試験	安定性損失量 %	-		
JIS A 1137	粘土塊量試験	粘土塊量 %	-		
JIS A 1205	液性塑性限界試験	塑性指数 PI	NP		
JIS A 1211	C B R 試験	試料準備の方法	空気乾燥法		
		^{注1)} 最適含水比 %	6.7		
		^{注1)} 最大乾燥密度 g/cm ³	2.032		
		突固め回数	17回	42回	92回
		膨張比 re %	0.002	0.004	0.004
		貫入試験後含水比 %	8.8	8.5	7.7
		平均 C B R %	26.8	57.8	97.0
		^{注2)} 修正 C B R %	52.8		


特記事項

注1)最適含水比及び最大乾燥密度は、JIS A 1210のE-b法により求めた。

注2)修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)

JIS A 1102		骨材のふるい分け試験			221095	
調査件名 材料試験			試験年月日 令和5年3月8日			
種類及び呼び名 再生砕石RC-30(砕石90%・コンクリート10%)			試験者 黒崎 淳			
試料の種類		再生クラッシュラン	採取年月日		令和5年3月1日	
試料の産地		島根県松江市八雲町熊野地内	採取者		株式会社 ケイナン	
全乾燥試料質量		7858.6 g	ふるい分け方法		手動+機械	
ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)	
106						
75						
63						
53						
37.5	0.0	0.0	0	0	100	
31.5	157.2	157.2	2	2	98	
26.5	707.3	550.1	7	9	91	
19.0	1886.1	1178.8	15	24	76	
16.0	2392.3	506.2	6	30	70	
9.5	4095.1	1702.8	21	51	49	
4.75	5588.2	1493.1	19	70	30	
2.36	6609.8	1021.6	13	83	17	
1.18	7151.3	541.5	7	90	10	
0.6	7465.7	314.4	4	94	6	
0.3	7674.6	208.9	3	97	3	
0.15	7728.9	54.3	1	98	2	
0.075	7790.0	61.1	1	99	1	
以下	7858.6	68.6	1	100	0	
計	7858.6	7858.6	100			
粗粒率 (F . M)				6.07		
<粒度加積曲線図>						
備考 JIS A 5001 表2の規定による						

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	221095
------------	------------------------	--------

調査名・目的	材料試験		
種類及び呼び名	再生砕石RC-30(砕石90%・コンクリート10%)	試験者	黒崎 淳 
産地	島根県松江市八雲町熊野地内	試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	株式会社 ケイナン	試験年月日	令和 5年 3月 17日
採取年月日	令和 5年 3月 1日	玉の数(個)	12
最大寸法(mm)	30	回転速度(回/分)	33
粒度区分	A	回転数(回)	500
		鋼球質量	4982

試験日の状態	室温(°C)	湿度(%)	水温(°C)	乾燥温度(°C)
	22	50		105

記事	
----	--

ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量分率(%)	
-	2.5	17	
2.5	5	13	
5	10	19	
10	15	21	1250
15	20	6	1251
20	25	15	1251
25	40	9	1250
40	50		
50	60		
60	80		
合計		100	① 5002
② 試験後、1.7mmふるいにとどまった試料の乾燥質量(g)			4002
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			1000
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			20.0

備考:

調査名・目的 材料試験

試験年月日 令和 5年 3月 28日

試料の産地 島根県松江市八雲町熊野地内

試験者 土江 真紀



種類及び呼び名 再生碎石RC-30(碎石90%・コンクリート10%)

液性限界試験

落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		

落下回数

容器 No.			
含 水 比	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		

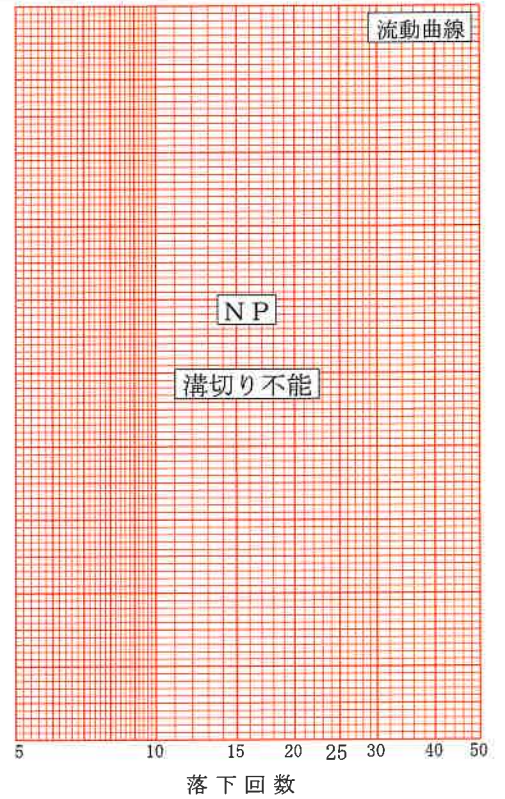
塑性限界試験 ヒモ状にならず試験不能

容器 No.			
含 水 比	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		

液性限界 w_L % 塑性限界 w_p % 塑性指数 I_p

NP NP NP

(%)
w
比
水
和



試料番号 (深さ)

液性限界試験

落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		

落下回数

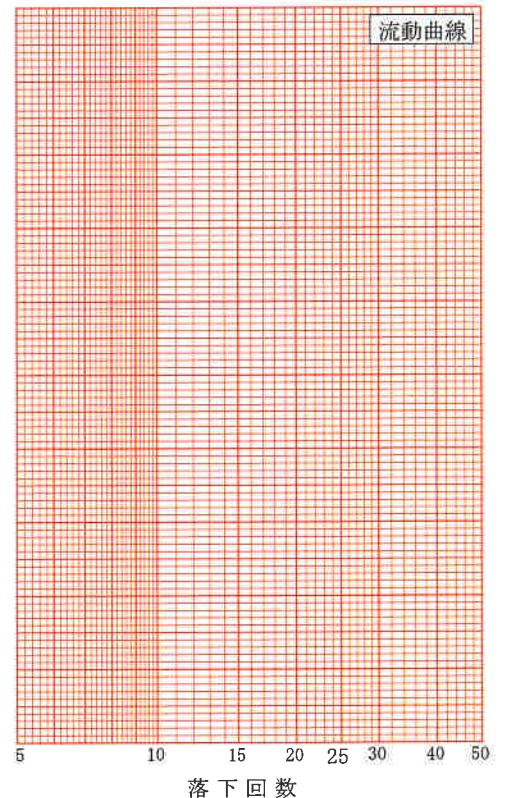
容器 No.			
含 水 比	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		

塑性限界試験

容器 No.			
含 水 比	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		

液性限界 w_L % 塑性限界 w_p % 塑性指数 I_p

(%)
w
比
水
和



特記事項

修正 C B R 試 験

221095

調査名・目的 材料試験

試験年月日 令和 5年 4月 1日

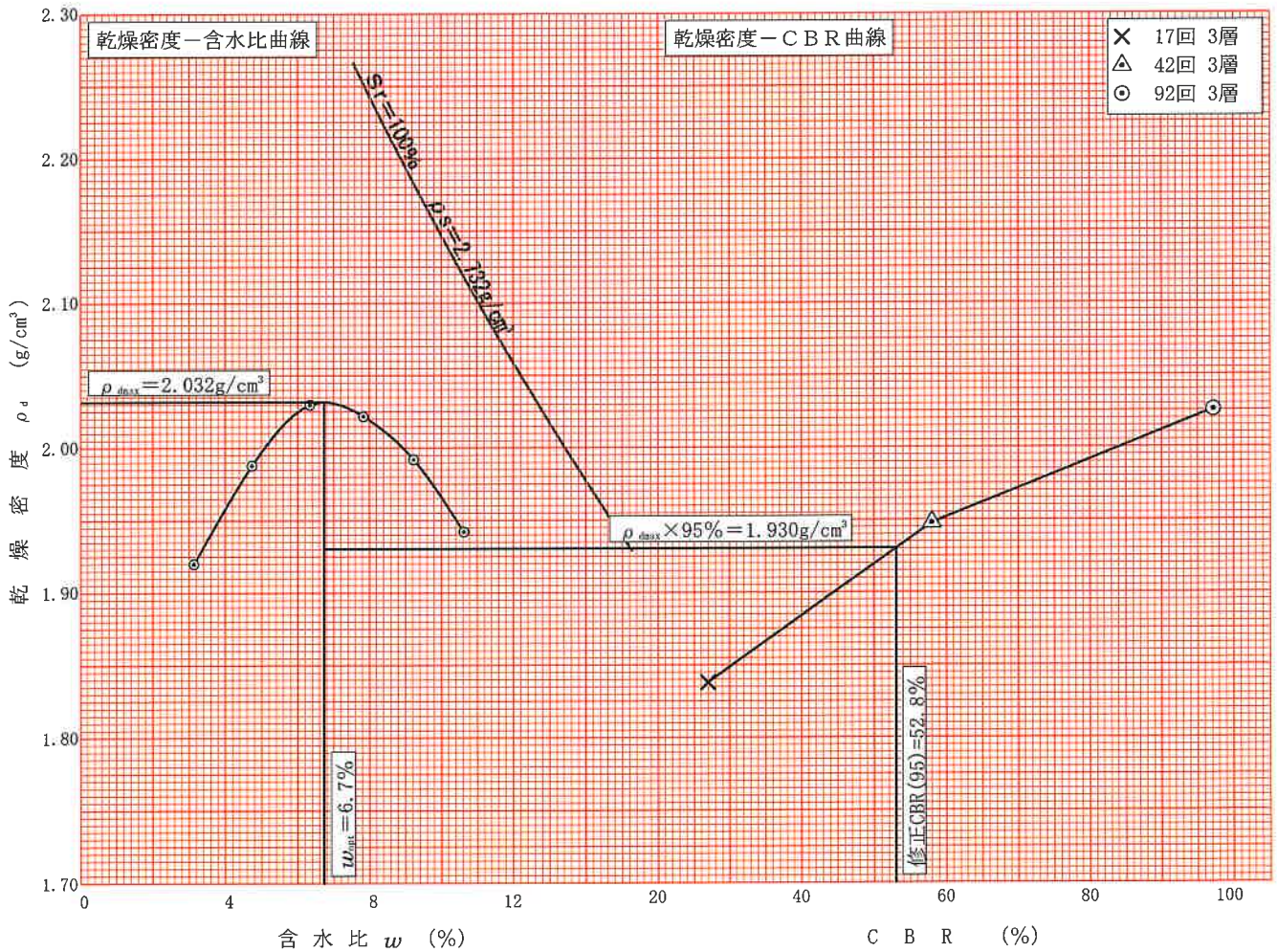
試料の産地 島根県松江市八雲町熊野地内

試験者 津田 和彦

種類及び呼び名 再生砕石RC-30(砕石90%・コンクリート10%)

試料の種類 再生クラッシャーラン

突固め回数	回/層	17 (3層)			42 (3層)			92 (3層)		
供試体 No.		1	2		1	2		1	2	
乾燥密度 ρ_d (g/cm ³)		1.842	1.834		1.947	1.948		2.023	2.029	
平均値 ρ_d (g/cm ³)		1.838			1.948			2.026		
貫入量2.5mmにおけるCBR (%)		26.9	23.4		56.8	52.1		87.5	100.4	
平均値 (%)		25.2			54.5			94.0		
貫入量5.0mmにおけるCBR (%)		28.5	25.0		60.4	55.2		93.0	100.9	
平均値 (%)		26.8			57.8			97.0		
ランマー質量 (kg)	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} (g/cm ³)			2.032			締固め度 (%)		
		最適含水比 w_{opt} (%)			6.7			修正CBR (%)		
								95		
								52.8		



特記事項

・突固めによる土の締固め試験結果

測定番号	1	2	3	4	5	6
湿潤密度 (g/cm ³)	1.980	2.081	2.158	2.180	2.175	2.148
乾燥密度 (g/cm ³)	1.920	1.988	2.030	2.022	1.992	1.942
含水比 (%)	3.1	4.7	6.3	7.8	9.2	10.6

・突固め条件

モールド内径	15cm
ランマー質量	4.5kg
落下高さ	45cm
突固め回数/層	92回/3層

修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)